



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

筑後川下流右岸農地防災事業
川副1号線調査測量設計業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業

業務名 川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				10,283,000	
・直接人件費	1.000	式		10,283,000	
・・・直接人件費	1.000	式		10,283,000	
・・・設計作業費	1.000	式	289,000	289,000	1式当たり
S63007 詳細調査	1.000	式	288,660	288,660	歩A・単A S単 16号
合計				288,660	
・・・設計作業費	1.000	式	8,702,000	8,702,000	1式当たり
S63003 資料の検討	1.000	式	101,130	101,130	歩A・単A S単 1号
S63003 排水路タイプ及び断面形状の検討	1.000	式	237,890	237,890	歩A・単A S単 2号
S63003 縦断面検討(線形計画)	1.000	式	3,132,490	3,132,490	歩A・単A S単 3号
S63003 斜面安定計算	1.000	式	345,920	345,920	歩A・単A S単 4号
S63003 構造図作成	1.000	式	876,700	876,700	歩A・単A S単 5号
S63003 平面縦断面図作成	1.000	式	1,500,460	1,500,460	歩A・単A S単 6号
S63003 土工図作成	1.000	式	550,700	550,700	歩A・単A S単 7号
S63003 数量計算	1.000	式	464,440	464,440	歩A・単A S単 8号
S63003 施工計画検討	1.000	式	1,432,020	1,432,020	歩A・単A S単 9号
S63003 総合検討	1.000	式	60,210	60,210	歩A・単A S単 10号
合計				8,701,960	
・・・設計作業費	1.000	式	134,000	134,000	1式当たり
S63003 照査	1.000	式	133,800	133,800	歩A・単A S単 11号
合計				133,800	
・・・設計作業費	1.000	式	235,000	235,000	1式当たり
S63003 点検とりまとめ	1.000	式	234,830	234,830	歩A・単A S単 12号
合計				234,830	
・・・設計作業費	1.000	式	236,000	236,000	1式当たり
S63003 土質定数の設定	1.000	式	54,090	54,090	歩A・単A S単 13号
S63003 総合検討	1.000	式	181,850	181,850	歩A・単A S単 14号
合計				235,940	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	439,000	439,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日	2.000	回	96,140	192,280	歩A・単A S単 18号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.26日	3.000	回	82,156	246,468	歩A・単A S単 19号
合計				438,748	
・・・設計基準日額 照査	1.000	式	25,000	25,000	1式当たり
S63010 照査 一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日	1.000	回	25,422	25,422	歩A・単A S単 20号
合計				25,422	
・・・設計基準日額 合同現地踏査	1.000	式	50,000	50,000	1式当たり

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S単 - 1号 *** 資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	101,130		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 排水路タイプ及び断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	237,890		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 縦断面検討(線形計画) 設計労務(直接人件費内業)		式	3,132,490		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 斜面安定計算 設計労務(直接人件費内業)		式	345,920		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 構造図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	876,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 平面縦断面図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	1,500,460		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 土工図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	550,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 数量計算 設計労務(直接人件費内業)		式	464,440		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** 施工計画検討 設計労務(直接人件費内業)		式	1,432,020		歩A・単A
S63003	*** S単 - 10号 *** 総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式	60,210		歩A・単A
S63003	*** S単 - 11号 *** 照査 設計労務(直接人件費内業)		式	133,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 12号 *** 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	234,830		歩A・単A
S63003	*** S単 - 13号 *** 土質定数の設定 設計労務(直接人件費内業)		式	54,090		歩A・単A
S63003	*** S単 - 14号 *** 総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式	181,850		歩A・単A
S63003	*** S単 - 15号 *** 公開用成果品作成費 設計労務(直接人件費内業)		式	18,050		歩A・単A
S63007	*** S単 - 16号 *** 詳細調査 設計労務(直接人件費外業)		式	288,660		歩A・単A
S63007	*** S単 - 17号 *** 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	173,170		歩A・単A
S63010	*** S単 - 18号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	96,140		歩A・単A
S63010	*** S単 - 19号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	82,156		歩A・単A
S63010	*** S単 - 20号 *** 照査 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日		回	25,422		歩A・単A
S63010	*** S単 - 21号 *** 合同現地踏査 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.50人,0.00人,0.5日,0.36日		回	49,622		歩A・単A
S63011	*** S単 - 22号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.10人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.40人				
	5)技師Bの人数	0.90人				
	6)技師Cの人数	0.40人				
	7)技術員の人数	0.30人				
R04003	主任技師	0.100	人	66,900	6,690	
R04004	技師(A)	0.400	人	59,600	23,840	
R04005	技師(B)	0.900	人	48,500	43,650	
R04006	技師(C)	0.400	人	40,300	16,120	
R04007	技術員	0.300	人	36,100	10,830	
	合計				101,130	算出数量 1,000 式
	単価		式		101,130	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	排水路タイプ及び断面形状の検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.40人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.60人				
	5)技師Bの人数	1.80人				
	6)技師Cの人数	1.20人				
	7)技術員の人数	1.10人				
R04003	主任技師	0.400	人	66,900	26,760	
R04004	技師(A)	0.600	人	59,600	35,760	
R04005	技師(B)	1.800	人	48,500	87,300	
R04006	技師(C)	1.200	人	40,300	48,360	
R04007	技術員	1.100	人	36,100	39,710	
	合計				237,890	算出数量 1,000 式
	単価		式		237,890	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	縦断面検討(線形計画) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	7.40人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	17.60人				
	5)技師Bの人数	12.80人				
	6)技師Cの人数	9.50人				
	7)技術員の人数	16.20人				
R04003	主任技師	7.400	人	66,900	495,060	
R04004	技師(A)	17.600	人	59,600	1,048,960	
R04005	技師(B)	12.800	人	48,500	620,800	
R04006	技師(C)	9.500	人	40,300	382,850	
R04007	技術員	16.200	人	36,100	584,820	
	合計				3,132,490	算出数量 1,000 式

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		3,132,490	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	斜面安定計算 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.20人				
	5)技師Bの人数	3.20人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師(A)	3.200	人	59,600	190,720	
R04005	技師(B)	3.200	人	48,500	155,200	
	合 計				345,920	算出数量 1,000 式
	単 価		式		345,920	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	構造図作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.90人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.10人				
	5)技師Bの人数	6.10人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	5.80人				
R04003	主任技師	1.900	人	66,900	127,110	
R04004	技師(A)	4.100	人	59,600	244,360	
R04005	技師(B)	6.100	人	48,500	295,850	
R04007	技術員	5.800	人	36,100	209,380	
	合 計				876,700	算出数量 1,000 式
	単 価		式		876,700	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	平面縦断図作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	8.70人				
	5)技師Bの人数	8.70人				
	6)技師Cの人数	8.70人				
	7)技術員の人数	5.80人				
R04004	技師(A)	8.700	人	59,600	518,520	
R04005	技師(B)	8.700	人	48,500	421,950	
R04006	技師(C)	8.700	人	40,300	350,610	
R04007	技術員	5.800	人	36,100	209,380	
	合 計				1,500,460	算出数量 1,000 式
	単 価		式		1,500,460	
	*** S単 - 7号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副 1 号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副 1 号線調査測量設計業務 (設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	土工図作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.10人				
	6)技師Cの人数	4.10人				
	7)技術員の人数	9.20人				
R04005	技師 (B)	1.100	人	48,500	53,350	
R04006	技師 (C)	4.100	人	40,300	165,230	
R04007	技術員	9.200	人	36,100	332,120	
	合計				550,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		550,700	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	数量計算 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.60人				
	6)技師Cの人数	3.20人				
	7)技術員の人数	5.80人				
R04005	技師 (B)	2.600	人	48,500	126,100	
R04006	技師 (C)	3.200	人	40,300	128,960	
R04007	技術員	5.800	人	36,100	209,380	
	合計				464,440	算出数量 1.000 式
	単 価		式		464,440	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	施工計画検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	5.40人				
	5)技師Bの人数	8.80人				
	6)技師Cの人数	8.80人				
	7)技術員の人数	5.40人				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A)	5.400	人	59,600	321,840	
R04005	技師 (B)	8.800	人	48,500	426,800	
R04006	技師 (C)	8.800	人	40,300	354,640	
R04007	技術員	5.400	人	36,100	194,940	
	合計				1,432,020	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,432,020	
	*** S単 - 10号 ***					
S63003	総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0					制約作業時間:0.0 冬期補正:なし

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.90人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		0.900	人	66,900	60,210	
	合計				60,210	算出数量 1.000 式
	単価		式		60,210	
	*** S単 - 11号 ***					
S63003	照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
	合計				133,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		133,800	
	*** S単 - 12号 ***					
S63003	点検とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.90人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.90人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.30人				
	7)技術員の人数	1.90人				
R04003	主任技師					
		0.900	人	66,900	60,210	
R04004	技師(A)					
		0.900	人	59,600	53,640	
R04006	技師(C)					
		1.300	人	40,300	52,390	
R04007	技術員					
		1.900	人	36,100	68,590	
	合計				234,830	算出数量 1.000 式
	単価		式		234,830	
	*** S単 - 13号 ***					
S63003	土質定数の設定		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.30人				
	5)技師Bの人数	0.30人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.60人				
R04004	技師(A)					
		0.300	人	59,600	17,880	
R04005	技師(B)					
		0.300	人	48,500	14,550	
R04007	技術員					
		0.600	人	36,100	21,660	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				54,090	算出数量 1.000 式
	単価		式		54,090	
	*** S単 - 14号 ***					
S63003	総合検討 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.50人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				181,850	算出数量 1.000 式
	単価		式		181,850	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	公開用成果品作成費 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	0.00人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	36,100	18,050	
	合計				18,050	算出数量 1.000 式
	単価		式		18,050	
	*** S単 - 16号 ***					
S63007	詳細調査 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.80人				深夜時間:0.0 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	2.40人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	1.80人				
R04004	技師(A) 外業	1.800	人	59,600	107,280	
R04005	技師(B) 外業	2.400	人	48,500	116,400	
R04007	技術員 外業	1.800	人	36,100	64,980	
	合計				288,660	算出数量 1.000 式
	単価		式		288,660	
	*** S単 - 17号 ***					
S63007	現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	設計労務(直接人件費外業)					
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	3)主任技師の人数	0.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.10人				深夜時間:0.0
	5)技師Bの人数	1.40人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	1.10人				
R04004	技師(A) 外業	1.100	人	59,600	65,560	
R04005	技師(B) 外業	1.400	人	48,500	67,900	
R04007	技術員 外業	1.100	人	36,100	39,710	
	合計				173,170	算出数量 1.000式
	単価		式		173,170	
	*** S単 - 18号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)設計工種	一般工種				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)打合せ	着手前・最終				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)設計用主任技師人数	1.00人				深夜時間:0.0
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.260日				
R04003	主任技師	0.760	人	66,900	50,844	
R04004	技師(A)	0.760	人	59,600	45,296	
	合計				96,140	算出数量 1.000回
	単価		回		96,140	
	*** S単 - 19号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.26日					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)設計工種	一般工種				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)打合せ	中間				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)設計用主任技師人数	0.00人				深夜時間:0.0
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.260日				
R04004	技師(A)	0.760	人	59,600	45,296	
R04005	技師(B)	0.760	人	48,500	36,860	
	合計				82,156	算出数量 1.000回
	単価		回		82,156	
	*** S単 - 20号 ***					
S63010	照査		回		1.000回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.26日					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	1)設計工種	一般工種				制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	2)打合せ	着手前・最終				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	3)設計用主任技師人数	0.50人				深夜時間:0.0
	4)設計用技師(A)人数	0.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業						
業務名 川副1号線調査測量設計業務						
業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.260日				
R04003	主任技師					
		0.380	人	66,900	25,422	
	合計				25,422	算出数量 1,000回
	単価		回		25,422	
	*** S単 - 21号 ***					
S63010	合同現地踏査		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,0.50人,0.00人,0.50人,0.00人,0.5日,0.36日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	0.50人				
	4)設計用技師(A)人数	0.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.50人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.360日				
R04003	主任技師					
		0.430	人	66,900	28,767	
R04005	技師(B)					
		0.430	人	48,500	20,855	
	合計				49,622	算出数量 1,000回
	単価		回		49,622	
	*** S単 - 22号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,2時間			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.26日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	2,962円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	2時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1,000	式	2,962	2,962	
M28121	イトン[ガリエンジン二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	5.400	L	166	896	
	合計				5,508	算出数量 1,000回
	単価		回		5,508	
	*** S単 - 23号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,2時間			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.26日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金(税別)	2,962円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	2時間				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	2,962	2,962	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,650	1,650	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	5.400	L	166	896	
	合計				5,508	算出数量 1.000 回
	単価		回		5,508	
	*** S単 - 24号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日帰用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用)					
	ライトバン,1日,3時間					
	1)交通機関区分	ライトバン				
	2)高速道路往復料金(税別)	2,962円				
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	1日				
	8)時間区分	3時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11)設計用技師A外業日数	0.000日				
	12)設計用技師B外業日数	0.000日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	2,962	2,962	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	8.100	L	166	1,345	
	合計				6,267	算出数量 1.000 式
	単価		式		6,267	
	*** S単 - 25号 ***					
S63018	旅費交通費(設計外業日帰用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業日帰用)					
	ライトバン,2日,3時間					
	1)交通機関区分	ライトバン				
	2)高速道路往復料金(税別)	2,962円				
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数の入力	2日				
	8)時間区分	3時間				
	9)設計用技師長外業日数	0.000日				
	10)設計用主任技師外業日数	0.000日				
	11)設計用技師A外業日数	1.100日				
	12)設計用技師B外業日数	1.400日				
	13)設計用技師C外業日数	0.000日				
	14)設計用技術員外業日数	1.100日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	2.000	式	2,962	5,924	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業
 業務名 川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(設計業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	16.200	L	166	2,689	
	合計				12,533	算出数量 1.000 式
	単価		式		12,533	
	*** S単 - 26号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 1000, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)規格区分	A - 4		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)枚数区分(枚)	1000		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	10cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43504	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 1000枚	1.000	部	12,700	12,700	
P43544	簡易加除式ファイル A 4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	CD - R CD - R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				13,489	算出数量 1.000 式
	単価		式		13,489	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 ポータブルコーン貫入試験 二重管式 GL-5m以内、		m		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	ポータブルコーン貫入試験 二重管式 GL-5m以内		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30085	ポータブルコーン貫入試験 二重管式 GL-5m以内	1.000	m	5,940	5,940	
	合計				5,940	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		5,940	
R04041	地質調査技師 外業	0.030	人	56,000	1,680	
R04042	主任地質調査員 外業	0.070	人	43,800	3,066	
R04043	地質調査員 外業	0.070	人	34,100	2,387	
	*** S単-2号 ***					
S63009	調査労務(直接人件費外業) 調査労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)地質調査技師の人数 2)主任地質調査員の人数 3)地質調査員の人数	0.70人 1.40人 1.40人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04041	地質調査技師 外業	0.700	人	56,000	39,200	
R04042	主任地質調査員 外業	1.400	人	43,800	61,320	
R04043	地質調査員 外業	1.400	人	34,100	47,740	
	合計				148,260	算出数量 1.000 式
	単価		式		148,260	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(調査業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単 - 1号 ***					
X63006	旅費交通費(調査外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(調査外業日帰用) ライトバン,4日,3時間			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)高速道路往復料金(税別)	2,962円		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数	4日				
	8)時間区分	3時間				
	9)地質調査技師外業日数	2.140日				
	10)主任地質調査員外業日数	4.760日				
	11)地質調査員外業日数	4.760日				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	4,000	式	2,962	11,848	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	4,000	日	1,960	7,840	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	32,400	L	166	5,378	
	合計				25,066	算出数量 1,000 式
	単価		式		25,066	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 測量技師 測量技師		人	52,300		歩A・単A
S02115	*** S単 - 2号 *** 測量技師補 測量技師補		人	41,100		歩A・単A
S02115	*** S単 - 3号 *** 測量助手 測量助手		人	34,900		歩A・単A
S02115	*** S単 - 4号 *** 測量補助員 測量補助員		人	28,700		歩A・単A
S02117	*** S単 - 5号 *** 真鍮製基準点鈺 真鍮製基準点鈺 80		個	1,600		歩A・単A
S02117	*** S単 - 6号 *** 成果検定費(3級基準点測量) 成果検定費(3級基準点測量) 電子基準点のみ、15点以下		点	13,400		歩A・単A
S61003	*** S単 - 7号 *** 3級基準点測量 3級基準点測量 計上しない、永久標識設置あり、耕地、平地、0.00		点	121,010		歩A・単A
S61014	*** S単 - 8号 *** 路線測量 作業計画 路線測量 作業計画		業務	108,090		歩A・単A
S61015	*** S単 - 9号 *** 路線測量 現地踏査 路線測量 現地踏査 平地、耕地、0.00、1,000台未満/12時間、0.00		km	152,517		歩A・単A
S61018	*** S単 - 10号 *** 路線測量 中心線測量 路線測量 中心線測量 平地、耕地、0.00、50m、1,000台未満/12時間、0.00、0		km	322,409		歩A・単A
S61019	*** S単 - 11号 *** 路線測量 縦断測量 路線測量 縦断測量 平地、耕地、0.00、1,000台未満/12時間、0.00		km	355,714		歩A・単A
S61020	*** S単 - 12号 *** 路線測量 横断測量 路線測量 横断測量 平地、耕地、0.00、45m未満、50m、1,000台未満/12時間、0.00、0		km	636,127		歩A・単A
S70032	*** S単 - 13号 *** 用地平面図等作成 用地平面図等作成 1/1000		ha	85,520		歩A・単A
S72001	*** S単 - 14号 *** 用地測量労務(直接人件費内業) 用地測量労務(直接人件費内業)		式	45,600		歩A・単A
X63002	*** X単 - 1号 *** 精度管理費集計 精度管理費集計		式	349,105		歩A・単A
X63002	*** X単 - 2号 *** 精度管理費(3級基準点埋設) 精度管理費集計		式	30,283		歩A・単A
X63004	*** X単 - 3号 *** 旅費交通費(測量外業日帰用) 旅費交通費(測量外業日帰用) ライトバン、21日、3時間		式	131,599		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 *** 3級基準点埋設 耕地、平地、真鍮製基準点鈺		点	37,250		歩A・単A
T00050	*** T単 - 2号 *** 土地登記記録調査 工事(内業のみ)		ha	45,600		歩A・単A
C00001	*** C単 - 1号 *** 機械経費(3級基準点埋設) 平地、耕地、直接人件費の1.5%		式	4,973		歩A・単A

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04023		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	
	合計				52,300	算出数量 1.000 人
	単価				52,300	
*** S単-2号 ***						
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	
	合計				41,100	算出数量 1.000 人
	単価				41,100	
*** S単-3号 ***						
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04025		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	
	合計				34,900	算出数量 1.000 人
	単価				34,900	
*** S単-4号 ***						
S02115	測量補助員		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量補助員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04032		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04032	測量補助員	1.000	人	28,700	28,700	
	合計				28,700	算出数量 1.000 人
	単価				28,700	
*** S単-5号 ***						
S02117	真鍮製基準点鈺		個		1,000	歩A 当たり算出
	真鍮製基準点鈺 80			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力	P96001 80 1,600円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96001	真鍮製基準点鈺 80	1.000	個	1,600	1,600	
	合計				1,600	算出数量 1.000 各単位

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				1,600	
	*** S単 - 6号 ***					
S02117	成果検定費(3級基準点測量)		点		1,000	各単位 歩A 当たり算出
	成果検定費(3級基準点測量) 電子基準点のみ、15点以下					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)地域資材単価コード	P96002				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)資材規格	電子基準点のみ、15点以下				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)単価の入力	13,400円				深夜時間:0.0
P96002	成果検定費(3級基準点測量) 電子基準点のみ、15点以下	1.000	点	13,400	13,400	
	合 計				13,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				13,400	
	*** S単 - 7号 ***					
S61003	3級基準点測量		点		20,000	点 歩A 当たり算出
	3級基準点測量 計上しない、永久標識設置あり、耕地、平地、0.00					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)伐採の有無	計上しない				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)永久標識の設置	永久標識設置あり				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)地域	耕地				深夜時間:0.0
	4)地形	平地				
	5)地形個別補正	0.00				
R04022	測量主任技師 内業	3.000	人	60,600	181,800	
R04023	測量技師 内業	5.000	人	52,300	261,500	
R04023	測量技師 外業	11.500	人	52,300	601,450	
R04024	測量技師補 内業	6.000	人	41,100	246,600	
R04024	測量技師補 外業	11.500	人	41,100	472,650	
R04025	測量助手 内業	2.500	人	34,900	87,250	
R04025	測量助手 外業	13.000	人	34,900	453,700	
Y00004	機械経費 2.5%	0.025		2,304,950	57,624	
Y00004	通信運搬費等 1.5%	0.015		2,304,950	34,574	
Y00004	材料費 1.0%	0.010		2,304,950	23,050	
	合 計				2,420,198	算出数量 20.000 点
	単 価		点		121,010	
Y70001	精度管理費	0.090		2,362,574	212,632	
	*** S単 - 8号 ***					
S61014	路線測量 作業計画		業務		1,000	業務 歩A 当たり算出
	路線測量 作業計画					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)作業条件補正值	0.00				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0 深夜時間:0.0
R04022	測量主任技師 内業	0.600	人	60,600	36,360	
R04023	測量技師 内業	0.900	人	52,300	47,070	
R04024	測量技師補 内業	0.600	人	41,100	24,660	
	合 計				108,090	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		108,090	
	*** S単 - 9号 ***					

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S61015	路線測量 現地踏査		km		1,000	歩A 当たり算出
	路線測量 現地踏査 平地,耕地,0.00,1,000台未満/12時間,0.00			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地物区分	耕地		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)特殊地形の補正值	0.00		深夜時間:0.0		
	4)現場条件	1,000台未満/12時間				
	5)特殊交通条件による補正值	0.00				
R04023	測量技師 外業	1.600	人	52,300	83,680	
R04024	測量技師補 外業	1.400	人	41,100	57,540	
Y00004	機械経費 1.5%	0.015		141,220	2,118	
Y00004	材料費 6.5%	0.065		141,220	9,179	
	合計				152,517	算出数量 1.000 km
	単価		km		152,517	
	*** S単 - 10号 ***					
S61018	路線測量 中心線測量		km		1,000	歩A 当たり算出
	路線測量 中心線測量 平地,耕地,0.00,50m,1,000台未満/12時間,0.00,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)地物区分	耕地		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)特殊地形の補正值	0.00		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)測点間隔	50m				
	5)現場条件	1,000台未満/12時間				
	6)特殊交通条件による補正值	0.00				
	7)単曲線数区分	0				
R04023	測量技師 外業	2.500	人	52,300	130,750	
R04023	測量技師 内業	1.800	人	52,300	94,140	
R04024	測量技師補 外業	2.800	人	41,100	115,080	
R04024	測量技師補 内業	1.800	人	41,100	73,980	
R04025	測量助手 外業	2.200	人	34,900	76,780	
Y00004	機械経費 4.0%	0.040		490,730	19,629	
Y00004	材料費 5.5%	0.055		490,730	26,990	
	合計				537,349	算出数量 1.000 km
	単価		km		322,409	
Y70001	精度管理費	0.100		510,359	51,036	
	*** S単 - 11号 ***					
S61019	路線測量 縦断測量		km		1,000	歩A 当たり算出
	路線測量 縦断測量 平地,耕地,0.00,1,000台未満/12時間,0.00			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地		豪雪補正:なし	冬期補正:なし	
	2)地物区分	耕地		基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし	
	3)特殊地形の補正值	0.00		深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
	4)現場条件	1,000台未満/12時間				
	5)特殊交通条件による補正值	0.00				
R04023	測量技師 外業	1.600	人	52,300	83,680	
R04023	測量技師 内業	1.300	人	52,300	67,990	
R04024	測量技師補 外業	1.800	人	41,100	73,980	
R04024	測量技師補 内業	1.100	人	41,100	45,210	
R04025	測量助手 外業	1.400	人	34,900	48,860	
R04025	測量助手 内業	0.500	人	34,900	17,450	
Y00004	機械経費 2.5%	0.025		337,170	8,429	

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
Y00004	材料費					
	3.0%	0.030		337,170	10,115	
	合計				355,714	算出数量 1.000 km
	単価		km		355,714	
Y70001	精度管理費					
		0.100		345,599	34,560	
	*** S単 - 12号 ***					
S61020	路線測量 横断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量 平地,耕地,0.00,45m未満,50m,1.000台未満/12時間,0.00,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地形区分	平地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地物区分	耕地		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)特殊地形の補正值	0.00		深夜時間:0.0		
	4)幅区分	45m未満				
	5)間隔区分	50m				
	6)現場条件	1,000台未満/12時間				
	7)特殊交通条件による補正值	0.00				
	8)単曲線区分	0				
R04023	測量技師 外業	6.400	人	52,300	334,720	
R04023	測量技師 内業	3.900	人	52,300	203,970	
R04024	測量技師補 外業	7.200	人	41,100	295,920	
R04024	測量技師補 内業	3.400	人	41,100	139,740	
R04025	測量助手 外業	5.300	人	34,900	184,970	
R04025	測量助手 内業	1.500	人	34,900	52,350	
Y00004	機械経費					
	2.5%	0.025		1,211,670	30,292	
Y00004	材料費					
	2.5%	0.025		1,211,670	30,292	
	合計				1,272,254	算出数量 1.000 km
	単価		km		636,127	
Y70001	精度管理費					
		0.100		1,241,962	124,196	
	*** S単 - 13号 ***					
S70032	用地平面図等作成		ha		1.000 ha	歩A 当たり算出
	用地平面図等作成 1/1000			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	歩掛		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)縮尺区分	1/1000		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補正率の入力	0.900		深夜時間:0.0		
R04023	測量技師 内業	0.450	人	52,300	23,535	
R04024	測量技師補 内業	0.810	人	41,100	33,291	
R04025	測量助手 内業	0.810	人	34,900	28,269	
Y00004	材料費					
		0.005		85,095	425	
	合計				85,520	算出数量 1.000 ha
	単価		ha		85,520	
Y70001	精度管理費					
		0.070		85,095	5,957	
	*** S単 - 14号 ***					
S72001	用地測量労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	用地測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)測量主任技師の人数	0.000人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)測量技師の人数	0.000人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)測量技師補の人数	0.600人		深夜時間:0.0		
	4)測量助手の人数	0.600人				
	5)測量補助員の人数	0.000人				

事業名	筑後川下流右岸農地防災事業
業務名	川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単-1号 ***					
X63002	精度管理費集計		式		1,000	歩A 当たり算出
	精度管理費集計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)精度管理費(自動集計)	349,105.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P53024	精度管理費		1.000 式	349,105	349,105	
	合計				349,105	算出数量 1.000 式
	単価				349,105	
	*** X単-2号 ***					
X63002	精度管理費(3級基準点埋設)		式		1,000	歩A 当たり算出
	精度管理費集計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)精度管理費(自動集計)	30,283.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P53024	精度管理費		1.000 式	30,283	30,283	
	合計				30,283	算出数量 1.000 式
	単価				30,283	
	*** X単-3号 ***					
X63004	旅費交通費(測量外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(測量外業日帰用) ライトバン,21日,3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	2,962円				
	3)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	4)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	5)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	6)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	7)ライトバン使用日数	21日				
	8)時間区分	3時間				
	9)測量技師外業日数	17.872日				
	10)測量技師補外業日数	18.846日				
	11)測量助手外業日数	14.222日				
	12)測量補助員外業日数	0.000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		21.000 式	2,962	62,202	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		21.000 日	1,960	41,160	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		170.100 L	166	28,237	
	合計				131,599	算出数量 1.000 式
	単価		式		131,599	

事業名 筑後川下流右岸農地防災事業
 業務名 川副1号線調査測量設計業務

業務別業務名:川副1号線調査測量設計業務(測量業務)

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単-1号 ***					
T00001	3級基準点埋設		点		10,000	歩A 当たり算出
	耕地、平地、真鍮製基準点紙					
S02115	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	S単 1号
S02115	測量技師補	2.000	人	41,100	82,200	S単 2号
S02115	測量助手	4.000	人	34,900	139,600	S単 3号
S02115	測量補助員	2.000	人	28,700	57,400	S単 4号
C00001	機械経費(3級基準点埋設) 平地、耕地、直接人件費の1.5%	1.000	式	4,973	4,973	C単 1号
C00002	通信運搬費等(3級基準点埋設) 平地、耕地、直接人件費の5.5%	1.000	式	18,233	18,233	C単 2号
S02117	真鍮製基準点紙 80	10.000	個	1,600	16,000	S単 5号
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	166	1,793	
	合計				372,499	算出数量 10,000 点
	単価		点		37,250	
	*** T単-2号 ***					
T00050	土地登記記録調査		ha		1,000	歩A 当たり算出
	工事(内業のみ)					
S72001	用地測量労務(直接人件費内業)	1.000	式	45,600	45,600	S単 14号
	合計				45,600	算出数量 1,000 ha
	単価		ha		45,600	

令和7年度筑後川下流右岸農地防災事業
川副1号線調査測量設計業務

特別仕様書

九州農政局
筑後川下流右岸農地防災事業所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条

令和7年度筑後川下流右岸農地防災事業 川副1号線調査測量設計業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「地質・土質調査業務共通仕様書」、「測量業務共通仕様書」、「設計業務共通仕様書」及び「用地調査等共通仕様書」によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条

この業務は、国営筑後川下流右岸農地防災事業計画に基づき計画されているクリーク法面整備工事のため川副1号線の土質調査、測量及び実施設計を行うものである。

(場 所)

第1-3条

この業務において対象とするクリーク法面整備工事は、佐賀県佐賀市地内で別添「業務位置図」に示すとおりである。

(低入札価格契約における第三者照査)

第1-4条

- (1) 予算決算及び会計令（以下、「予決令」という。）第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合には、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「設計業務共通仕様書第1-7条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査（以下、「第三者照査」という。）を実施しなければならない。
- (2) 第三者の企業に要求される資格
 - 1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
 - 2) 九州農政局において、令和7、8年度（当該業種区分）の一般競争（指名競争）参加資格の受付において申請を行い受理されている者で、開札時まで認定を受けていること。
 - 3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
 - 4) 設計業務共通仕様書第1-30条守秘義務を遵守できるものであること。
 - 5) 中立的、公平な立場で照査が可能なる者であること。なお、第三者照査を実施するものは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。

- ① 資本関係
 - (ア) 親会社と子会社の関係にある
 - (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある
- ② 人的関係
 - (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている
- (3) 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格
 - 第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有する以下のものであること。
 - 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
 - 照査技術者と同等の技術者資格を有する者
- (4) 照査技術者の通知
 - 受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。
- (5) 照査計画
 - 受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて業務計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。
 - また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。
- (6) 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い
 - 特別仕様書第4-1条業務打合せに示す打合せのうち、報告書原稿作成段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。
- (7) 第三者照査の照査技術者 AGRIS 登録
 - 設計業務共通仕様書第1-12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス (AGRIS) の登録に当たっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。
- (8) 契約不適合責任
 - 引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下、「契約不適合」という。）であるときは、業務契約書第41条契約不適合責任のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することが出来るものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時までには提出されない場合には以降の提出

を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- (2) 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第 1－6 条

業務請負契約書及び各共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施のための土地立ち入り等は、地質・土質調査業務共通仕様書第 1-15 条、測量業務共通仕様書第 16 条及び設計業務共通仕様書第 1-16 条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
- (2) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1－7 条

- (1) 管理技術者は、設計業務共通仕様書第 1-6 条第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティング マネジャー	農業土木	

- (2) 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(照査技術者)

第 1－8 条

- (1) 照査技術者は、設計業務共通仕様書第 1-7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術

管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択項目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティング マネジャー	農業土木	

- (2) 本業務における照査は、「設計業務照査の手引書(案)」(以下、「照査手引書」という。)に基づき実施する。
また、「照査手引書」に基づく照査により作成した資料は、設計業務共通仕様書第1-7条第5項に規定する報告書に含めて提出するものとする。
- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第1-9条

- (1) 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。
- (2) 担当技術者は、地質・土質調査業務と合わせ行う場合にあっては、地質・土質調査部門の担当技術者を含むものとする。

(配置技術者の確認)

第1-10条

設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置づけられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-11条

受注者は、地質・土質調査業務共通仕様書第1-38条、測量業務共通仕様書第38条及び設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2-1条

設計の基本的事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準・設計 水路工（平成26年3月）を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

(貸与資料)

第2-2条

貸与資料は次のとおりである。

番号	分類 (関係路線)	貸与資料	数量
①	設計関係資料	平成29年度筑後川下流右岸農地防災事業 筑後川下流右岸地区施工計画検討業務 報告書	1式
②	設計関係資料	平成25年度筑後川下流右岸農地防災事業 筑後川下流右岸地区(中部)基本設計業務 報告書	1式
③	調査関係資料	平成25年度筑後川下流右岸農地防災事業 筑後川下流右岸地区土質調査業務 報告書	1式
④	その他	業務遂行に必要な資料	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条

第2-2条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 貸与資料の記載事項に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議する。
- (2) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条

作業項目及び数量は、次表のとおりとする。

なお、詳細は別紙-1【作業項目内訳表】で示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 実施設計	L=1.7km	川副1号線 (上流部) No. 0+ 0.00 ~ No. 3+32.50 No. 3+37.80 ~ No. 14+38.90 No. 15+ 4.90 ~ No. 23+38.30 No. 24+ 4.80 ~ No. 28+32.40 (下流部) No. 0+ 0.00 ~ No. 5+41.00
2. 土質調査	L=48.0m	ポータブルコーン貫入試験(二重管式)
3. 用地調査	A=8.43ha	
4. 3級基準点測量	N=8点	うち永久標識8点
5. 中心線測量	L=1.68km	
6. 縦断測量	L=1.68km	
7. 横断測量	L=1.68km	測量幅:中心線より左右各々20m

(設計作業の留意点)

第3-2条

設計作業の実施に際し、特に留意する点は以下の通りである。

- (1) 設計作業の実施に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 法面の安定計算を行う断面については、周辺の状況、貸与する既往資料等により断面を選定し設計に反映させるものとする。
- (3) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (4) 第2-1条、第2-2条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (5) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (6) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関して新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)及び新技術情報システム(NETIS)等を積極的に活用しなければならない。
 - ・ 農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)については、
http://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MbdTop.doを参照
 - ・ 新技術情報システム(NETIS)については、
<http://www.netis.mlit.gp.jp/NetisRev/NewIndex.asp>を参照

- (7) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。
なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
- ・ 「工事工種の体系化」については、
http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/を参照

(土質調査作業の留意点)

第3-3条

ポータブルコーン貫入試験（二重管式）の試験方法は、地質・土質調査業務共通仕様書第5-9条2、3項に基づくものとする。

なお、調査箇所については300mに1箇所（貫入深度は、1箇所当たり法尻部5m、法肩部3mの合計8m）を想定しているが、現地精査等により調査箇所数及び数量が変更となる場合は、監督職員と協議するものとする。

(測量作業の留意点)

第3-4条

測量作業の概要及び実施に係る留意点は以下のとおりである。

- (1) 本測量成果の検定については、測量作業規定第14条を適用する。
- (2) 基準点測量
測量作業規定に基づき、3級基準点測量を行う。
本測量の基準とする既知点及び基準点の配点計画については、監督職員と協議するものとする。
- (3) 中心線測量
 - 1) 中心杭の間隔は、原則として50m間隔とし、地形の変化点等必要に応じて追加点を設置するものとする。
 - 2) 杭打ちが不可能な所では、固定物に打釘等を行い示すことができるが、この場合は固定物の近くに杭を打設し、名称等を付記して目視確認が十分にできるものとする。
- (4) 縦断測量
中心杭の標高を、仮BM又はこれと同等以上の水準点に基づき、4級水準測量により行うものとする。
なお、縦断面図の縮尺は縦 $S=1/100$ 、横 $S=1/500$ とする。
- (5) 横断測量
横断測量は、50m間隔及び地形等の変化点に設けられた中心杭を基準として路線上の地物や地形変化点を観測し、中心点からの距離及び地盤高を中心線より左右各々20m計測する。
中心杭の間隔が著しく短く、かつ横断形状の変化の少ない場合は、監督職員の承諾を得て、その中心杭地点の横断測量を省略できるものとする。
なお、横断測量の縮尺は $S=1/100$ とする。

また、横断測量の成果を基に、横断面図を作成し用地境界を示すものとする。

(業務の成果品質確保対策)

第3-5条

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」(農林水産省 WEB サイト)を十分に理解のうえ、対応するものとする。

(1) 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員(主催)、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ・ 設計条件、前提条件
- ・ 業務計画の妥当性
- ・ スケジュール
- ・ 設計変更内容
- ・ その他

2) 会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

(2) 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、担当課長、主任監督員(主催)、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図る。

(3) 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外であっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

(4) 当該業務成果における工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事における「工事の施工効率向上対策」(農林水産省 WEB サイト)による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

(5) 業務確認会議後において確認した事項については、打合せ記録簿を記録し、相互に確認するものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-6条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」

(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

イ 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

ロ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

イ 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

ロ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記イに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ハ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時URL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条

設計業務共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初 回 業務着手の段階
- 第2回 中間打合せ（現地調査計画段階）
- 第3回 中間打合せ（設計着手段階）
- 第4回 中間打合せ（とりまとめ段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第 1-11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条

成果物を設計業務共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体（CD-R 等）正副 2 部
- (2) 成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条

第 5-1 条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、行政機関の保有する情報の公開に関する法律における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その個所を黒塗りする措置を行い提出しなければならない。成果物を設計業務共通仕様書第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙 2 のとおりである。

- (1) 開示成果物の電子媒体（CD-R 等） 1 部

(成果物の提出先)

第5-3条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

佐賀県神埼市千代田町直鳥 166-1

九州農政局 筑後川下流右岸農地防災事業所

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係機関等対外協議等により設計計画等に変更が生じた場合
- (6) その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項または本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

1. 設計作業

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 現地調査			
1-1. 詳細調査	<p>特別仕様書第 2-2 条(貸与資料)の業務にて作成した「現況路線調査図」を基に、施工計画立案のために以下の調査を行うとともに、関係機関等への聞き取り調査（問診調査）を行い、時点の更新を行う。</p> <p>①工事期間中の仮廻し及び用水（ハウス等）、防火用水として使用する水路の調査 ②管理水位の現状確認（管理ゲートの位置、暗渠排水管高さ、堰上げ理由など） ③工事用進入路の確認（資機材搬入路、通学路、歩車道境界ブロック、電柱、架空線などの支障物件の有無） ④田面・暗渠排水工 ⑤水路の既設構造物、隣接埋設構造物の状況（近接目視による機能診断含む） ⑥隣接圃場の畦畔及び進入路位置 ⑦その他</p>	km	1.7
2. 設計			
2-1. 資料の検討	実施設計のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。	km	1.7
2-2. 排水路タイプ及び断面形状の検討	水路タイプ及び実施断面の詳細を決定する。 なお、基本型であるブロックマット工以外の工法が必要となる場合には、監督職員と協議する。	km	1.7
2-3. 縦断面検討（線形計画）	1-1. 詳細調査の②管理水位の現状確認を基に、特別仕様書第 2-2（貸与資料）の業務にて計画した縦断面計画（線形計画）の関係図面（平面縦断面図・標準断面図等）について、測量作業の成果を踏まえた検討を行う。 なお、断面計画は 50m 間隔測点毎を基本とし、宅地などの既設護岸がある場合には、監督職員と協議する。	km	1.7
2-4. 斜面安定計算	「2-3. 縦断面検討（線形計画）」で検討した断面において、計画法高が最大となる箇所及び家屋前を選定して、以下の各施工段階における斜面の安定計算を行う。 ①落水時 ②地盤改良時 ③床堀時 ④完成時	断面	4
2-5. 構造図作成	全断面の構造一般図並びに詳細構造図などを作成する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。	km	1.7
2-6. 平面縦断面図作成	「2-3. 縦断面検討（線形計画）」で作成した平面縦断面図に、測量作業において 50m 間隔測点で実施した中心線、縦横断測量の情報を反映し、全タイプの位置及び断面の表示、タイプ区分を記載するとともに、1-1. 詳細調査の内容を踏まえ、安全施設、管理施設等を記入する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。	km	1.7
2-7. 土工図作成	測量作業結果及び「2-3. 縦断面検討（線形計画）」を踏まえた土工図を作成する。 また、土工横断面図、施工方法区分（単価区分）毎の切盛土量、法面保護工長	km	1.7

	等を記入する。 なお、作成する図面は、発注者が別に示す「図面作成要領」を基に、工区毎に関係図面を作成する。		
2-8. 数量計算	施工計画を踏まえ、工区毎、施工方法区分毎、タイプ毎に詳細数量計算を行う。	km	1.7
2-9. 施工計画検討	以下に示す項目を踏まえ工区割りを行い、施工順序、施工方法、工程計画を立案する。 工区毎に発注者が別に示す「図面作成要領」を基に関係図面を作成する。 また、「図面作成要領」にて作成した計画平面図、仮設計画平面図、特別仕様書第 3-1 条 3. 用地調査で作成した用地平面図と特別仕様書第 2-2 条（貸与試料等）①の現況路線調査図（GIS データ）等に重ね合わせた図面を作成する。 なお、借地図作成の作業は、特別仕様書第 3-1 条 3. 用地調査による。 ①工事実施時期の排水量の算出 ②水路仮締切計画 ③仮廻し水路計画 ④用水対策計画 ⑤工事用道路進入計画 ⑥仮設道路等計画 ⑦借地計画 ⑧その他、工事に必要な施工計画	km	1.7
2-10. 総合検討	上記の各作業について総合的に検討する。	km	1.7
3. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	業務	1
4. 点検とりまとめ	点検とりまとめ及び報告書の作成を行う。	km	1.7

2. 土質調査

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 調査			
1-1. ポータブルコーン貫入試験	ポータブルコーン貫入試験を行う。(二重管式)	m	48.0
2. 設計			
2-1. 土質グルーピング区域毎の土質定数の設定	特別仕様書第 2-2 条 (貸与資料)「平成 25 年度筑後川下流右岸農地防災事業筑後川右岸地土質調査業務」の土質グルーピングは広域的な範囲を区域毎に整理している。本業務で実施する施工検討路線のポータブルコーン貫入試験結果を、グルーピング内の既存資料 (土質柱状図等) と照らし、土質定数を設定する。	路線	1
3. 総合検討	上記の作業について総合的に検討する。	式	1

3. 用地調査

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1. 用地の登記記録の調査	受注者は、調査区域内の土地一覧を整理して発注者に報告するものとし、発注者が報告に基づき交付を受けた登記事項証明書により、用地調査等業務共通仕様書に示す様式第 7 号の 1 「土地の登記記録調査表 (一覧)」及び様式第 7 号の 2 「土地の登記記録調査表」を作成する。	ha	8.43
2. 用地平面図 (用地図) の作成	G空間情報センター (https://front.geospatial.jp/) より、ダウンロードしたデータを基に、用地平面図を作成するとともに、次の事項を記載する。 (1) 方位、縮尺、市町名、大字名、字名及び地番 (2) 登記名義人の氏名、登記地積、登記地目 (3) 仮設計画平面図に基づく借地の予定線 (4) 仮設計画平面図に基づく借地面積 (図測)	ha	8.43

※地域区分は、耕地とする。

※調査区域幅は、全幅 50m (中心線から左右岸 25m) とする。

4. 測量作業

作業項目	作業内容	対象数量	
		単位	数量
1-1. 作業計画	基準点測量等における作業計画の作成を行う。	業務	1
1-2. 現地踏査	基準点測量等に必要な現地踏査を行う。	km	1.68
1-3. 3級基準点測量	測量作業規定に基づき、3級基準点測量を行う。	点	8
1-4. 中心線測量	中心杭の間隔は、原則として50m間隔とし、地形の変化点等必要に応じて追加点を設置する。	km	1.68
1-5. 縦断測量	中心杭の標高を、近傍の4級水準点以上の水準点に基づき、4級水準測量により測定する。	km	1.68
1-6. 横断測量	<p>中心杭を基準として路線上の地物や地形変化点を観測し、中心点からの距離及び地盤高を中心線より左右各々20m計測する。</p> <p>なお、横断測量の縮尺は$S=1/100$とする。</p> <p>また、横断測量の成果を基に、横断図を作成し用地境界を示すものとする。</p>	km	1.68

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	<p>記述等により特定の個人を識別することができる情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受注者氏名 ・ 個人及び会社の印影 ・ 各種調査結果に記載された調査員等の氏名 ・ 打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ・ 図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ・ 顔写真 ・ 技術提案書等の当該法人の知的財産に関する情報 ・ IP アドレス等機器の接続情報 ・ その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害する恐れのある情報） 	行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条第一号及び第二号イ

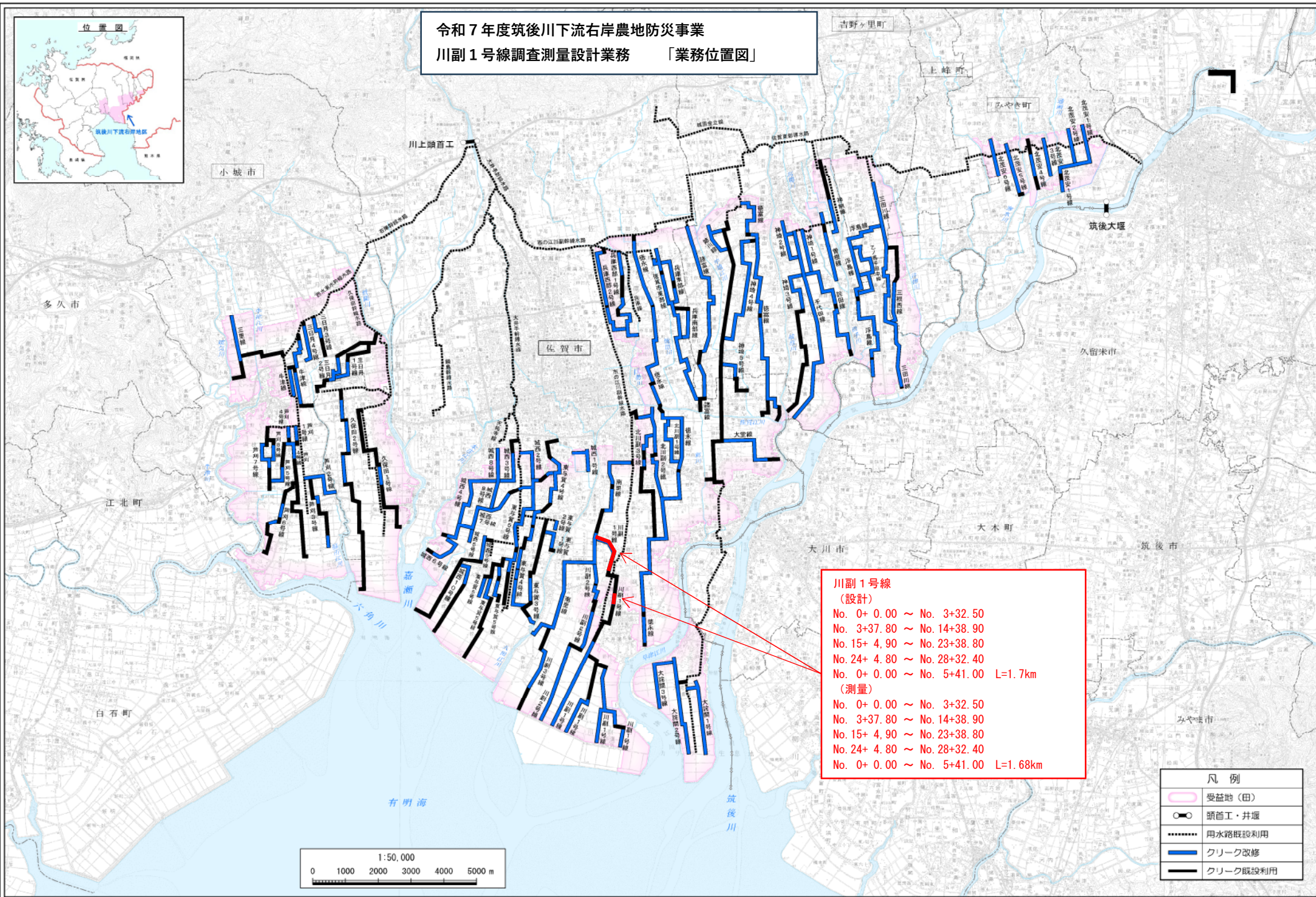
令和7年度筑後川下流右岸農地防災事業 川副1号線調査測量設計業務 路線毎の数量

区分	路線番号	対象路線	1.現地調査	2.設計										3.土質調査			4.用地調査		備考
			1-1.詳細調査	2-1.資料の検討	2-2.排水路タイプ及び断面形状の検討	2-3.縦断面検討(線形計画)	2-4.斜面安定計算	2-5.構造図作成	2-6.平面縦断面図作成	2-7.土工図作成	2-8.数量計算	2-9.施工計画検討	2-10.総合検討	3-1.ポータブルコーン貫入試験延長	3-2.土質グルーピング	4-1.土地の登記簿の調査	4-2.用地平面図(用地図)の作成		
			km	km	km	km	断面	km	km	km	km	km	km	箇所	m	路線	ha	ha	
県営ほ場整備等	23	川副1号線(上流部)	1.4	1.4	1.4	1.4	3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	5	40	1	6.97	6.97	
	23	川副1号線(上流部)	0.3	0.3	0.3	0.3	1	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1	8		1.46	1.46	
計			1.7	1.7	1.7	1.7	4	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	6	48.0	1	8.43	8.43	

※3-2.土質グルーピングの川副1号線については、同一路線であるため、1路線と計画している。

※2-4.斜面安定計算は400mに1断面として計画している。

令和7年度筑後川下流右岸農地防災事業
川副1号線調査測量設計業務 「業務位置図」



川副1号線
(設計)
No. 0+ 0.00 ~ No. 3+32.50
No. 3+37.80 ~ No. 14+38.90
No. 15+ 4.90 ~ No. 23+38.80
No. 24+ 4.80 ~ No. 28+32.40
No. 0+ 0.00 ~ No. 5+41.00 L=1.7km
(測量)
No. 0+ 0.00 ~ No. 3+32.50
No. 3+37.80 ~ No. 14+38.90
No. 15+ 4.90 ~ No. 23+38.80
No. 24+ 4.80 ~ No. 28+32.40
No. 0+ 0.00 ~ No. 5+41.00 L=1.68km

凡例	
	受益地(田)
	頭首工・井堰
	用水路既設利用
	クリーク改修
	クリーク既設利用